

Trap-19

<テキスト 86,87 ページ>

10人中9人がチョコレート好きで、10人目は(嫌いだと)嘘をついていると言われるが、あなたが大好きなチョコレートに支払ったお金を誰が得ているのか今までに考えたことがあるだろうか？実は、カカオ豆を育てている農家やミルクを出している牛の持ち主である農家は、あなたが支払ったお金をほとんどもらっていない。そのほとんどは、原材料を輸入してチョコレートに加工し、包装して宣伝し、店に流通させる会社に支払われている。結果として、カカオや牛乳の生産者たちは、しばしばとても貧しい暮らしをしているのだ。(A)

イングランドのランカスター近郊の町ガースタングは、“公正取引”製品を売るところを店に推奨している。事実この町は、“世界で初の公正取引の町”と呼ばれている。“公正取引”ラベルのついた製品を買くと、必ず支払ったお金のうち適当な額が、その製品の原材料を生産している農家に支払われる。たとえば、“公正取引”チョコレートに支払われたお金は、アフリカのカカオ農家に行く。ガースタングの人々は、このような農家を手助けする方法を探していたときに、この公正取引に興味を持つようになった。農家は、チョコレートの大会社はカカオ豆を安く買うことのみに関心があり、農民たちが生きていくのに十分な金額かどうかには関心がないと訴えた。ガースタングのあるグループは、農民たちができるだけ多くの利益を得られるように、イギリスのある小さな町が、この状況を変えようと決めたのだ。

- ①カカオ豆を直接農民たちから買い、チョコレートにする
- ②カカオ豆を育てている貧しいアフリカの農民たちに、お金を与える
- ③アフリカのカカオ農民たちにチョコレートを戻す
- ④アフリカの農民たちにカカオ豆を配給する

<テキスト 88,89 ページ>

類題演習

タイペイにはたくさんの誇るべきものがありますが、おそらく最も象徴的なのはL字型のタイペイ101モールです。508メートル地点では、それは世界で最も高いビルのひとつです。タイペイはその近代的な建築物で広く知られています。このタワーはまさにそうです。そのビルは、タイペイの進歩、個性そして先見性の象徴となっています。

さあ、地下から始めて上に向かっていきましょう。アジアで最大のフードコート、グランド・マーケットが見えます。それから、賑やかなショッピングモールが始まる2階、3階にあがります。2階、3階には様々なデザイナーショップがあり、一方4階は、シティ・スクエアと呼ばれていて、セントラルプラザのテーブルのコーヒーショップを提案しています。5階で、観測台行きエレベーターのチケットを購入できます。それは世界最速で、ビルの頂上まであつという間です。500メートル下、眺めは街の明かりでオレンジ・ピンクに輝いています。さらに日没後でもなお、タイペイを囲む山々の輪郭が、宵の空よりくっきり黒くみえます。

タイペイ101は、タイペイの進歩と個性を象徴しています。(C:この建物を訪れることで、人はこの近代的な街の魅力を感じることができるのです。)もちろん、他のたくさんのタイペイ文化の側面も魅力的です。しかしながら、この街の人々は、この印象的な建物があることを誇りに思えるのです。

- ①この建物を訪れることで、人はこの近代的な街の魅力を感じることができる。
- ②タイペイ101を見に、高い入場料を払う価値がある。
- ③タイペイは、ショッピングやおいしいコーヒーを楽しみたい外国人旅行者にとっては、必ず訪れるべきところである。
- ④タイペイはとても大きな街なので、学校の遠足に推奨される。